

9 学習過程

学習活動	○:支援 ☆:評価					資料準備物												
	個別																	
	A児	B児	C児	D児	E児													
1 本時のめあてを知る。	“先生からの お題に合った”、お楽しみ会のゲームを考えよう!					・めあてカード ・昨年度のお楽しみ会の写真 ・玉 ・模造紙 ・風船 ・新聞紙 ・児童の顔写真カード												
2 これまで、自分たちが経験したことのあるゲームや遊びを発表する。	○TI:発言しにくい様子が見られる場合には、これまでの経験を思い出せるように昨年度のお楽しみ会の写真を提示する。																	
3 「お題=ゲームの条件」を知る。	○TI:前の学校でしたことのあるゲームや遊びを発表するように促す。																	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 教室です→ボールは使わない ② みんなが楽しめる→1~6年生の16人全員ができる ③ 友達と一緒にする→二人組です </div>	○TI:視覚的に見て確認できるように、3つの条件を書いて示す。																	
	○TI:児童が発表したこれまでに経験したことのあるゲームが、3つの条件に当てはまるか尋ねる。																	
	○TI:個人で考える時間を取り、 ○TI:考えが思い浮かばない時には、 難しい場合には友達と相談してもよいことを伝える。 「6月のお祭では、どんなゲームがあったかな。」と言う。																	
4 条件に合わせたゲームを考え、発表する。	○TI:児童から意見が出にくい場合には、 (玉投げゲーム、風船運びゲーム、 ポウリングゲームなど) 教師からいくつかゲームを提案する。																	
5 ゲームを決める。 (表)	○TI:それぞれのゲームが条件に合っているかどうか、表に書いて確認する。																	
<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>教室</th> <th>楽しい</th> <th>二人組</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>■ ■ ■</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <td>▲ ▲ ▲</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </tbody> </table>		教室	楽しい	二人組	■ ■ ■	○	○	×	▲ ▲ ▲	○	○	○	○TI:やりたいゲームが複数ある(やりたいことが異なる)時にはどのようにして決めるのか、予め話し合うように言う。	☆ みんなで楽しく遊べるゲームを提案したり、自分や友達の考えを発表したりすることができたか。	☆ 友達との話し合いを通して、みんなで楽しく遊べるゲームを提案したり、自分の考えを発表したりすることができたか。	☆ 友達との話し合いを通して、みんなで楽しく遊べるゲームを提案したり、自分の考えを発表したりすることができたか。	○TI:条件にあっているかどうか、一つずつ尋ねる。 ☆ 条件に照らし合わせて、みんなで楽しく遊べるゲームを考えたり、選択したりすることができたか。	○TI:条件にあっているかどうか、一つずつ尋ねる。 ☆ 条件に照らし合わせて、みんなで楽しく遊べるゲームを考えたり、選択したりすることができたか。
	教室	楽しい	二人組															
■ ■ ■	○	○	×															
▲ ▲ ▲	○	○	○															
6 (時間があれば、)役割を決める。 ・説明 ・審判 ・得点(時計) ・表彰 など	○TI:やりたい係が重なった時には どうしたらいいかを聞く。																	
7 次時の学習予定を知る。	○TI:やりたいことが重なった時には、自分から友達に譲ることができるように、「連合野活の係決めの時にはDくん譲ってもらったね。」と言う。 ○TI:A児が譲った時には、「前にDくんが譲ってあげたから、今日は譲ってもらえたんだね。」と言う。																	